

令和4年度 事業報告書

自 令和 4年4月 1日

至 令和 5年3月31日

当協会の事業運営について、内閣府沖縄総合事務局並びに沖縄県のご指導、及び関係団体、会員各位の格別のご支援により、各種広報事業を実施してきました。本年も所期目的を達成したその概要をご報告申し上げます。

1. 「海の日」広報事業

(1) 海事功労者の表彰式典の開催

式典は、令和4年7月26日、那覇市内のパシフィックホテル沖縄において沖縄総合事務局、第十一管区海上保安本部、当協会共催によりコロナ感染拡大防止の観点から規模を縮小で開催。海運、港湾、海洋環境保全等において功績のあった方々と絵画コンクールで入賞した10名の中学生を表彰しました。

(2) 「海の日」・「海の月間」広報の活動

「海の月間」沖縄地区実行委員会（沖縄総合事務局、第十一管区海上保安本部、当協会等で構成）において、「海の日」を中心とした海の月間期間内における諸行事は、コロナ禍にあり中止を余儀なくされる行事がありました。

広報活動として、海事関係事業者の賛同を頂き、7月1日付け琉球新報・沖縄タイムス紙に「海の日」の趣旨、「海の月間」行事等の案内広告を掲載しました。

また、「海の日」「海の月間」のポスターを各地方公共団体、関係団体、関係事業者等に配布するとともに、「海の日」「海の月間」のポスター、横幕等を港湾主要箇所に掲示する等の広報、周知に努めました。

(3) 中学生「海の絵画コンクール」の実施

本事業は次代を担う青少年に海事に関する関心を高め、あわせて海事知識の啓発に寄与することを目的として実施しています。

関係行政機関及び県内マスコミ等各社の後援を頂き、県内中学生を対象に「第59回中学生海の絵画コンクール」を実施しました。

その結果、10校から総数38点の応募があり、6月15日厳正なる審査会（審査員：琉球大学名誉教授 西村貞雄氏及び沖縄県美術教育推進協議会理

事 大城悦子氏) において金賞 1 点、銀賞 3 点、銅賞 6 点、佳作 28 点の優秀作品を選出しました。

入賞者

金賞	金城中学校	2年	上原 みなみ
銀賞	石垣中学校	2年	根間 吏音
銀賞	石垣中学校	2年	崎山 莉奈
銀賞	コザ中学校	3年	慶田真理愛
銅賞	石垣中学校	2年	糸洲 綺奏
銅賞	石垣中学校	1年	北越 春乃
銅賞	石垣中学校	3年	大濱 由愛
銅賞	大里中学校	1年	辻野 亜弥
銅賞	大里中学校	2年	本間 泰幸
銅賞	金城中学校	2年	上原 朱雀

審査員の講評は以下の通りとなっています。

新型コロナ感染が小・中学校に拡大し学級閉鎖等の影響を受け、応募作品は10校、38点となった。

今回の応募作品は、全体を通して淡く薄い色調が多く向けられたが、海の環境問題を捉えたメッセージ性も感じ取られた。

金賞に輝いた上原みなみさんの作品「泊港の風景」は、現場に行って描いた感動性が表現され、画面構成、描写力ともに高く、細かい点までよく捉えられている。色調をもっと濃くすれば、より味わい深い作品である。

銀賞は次の3点です。根間吏音さんの作品「誰も知らない海の底」は、吸い込まれるような色づかいが深海への憧れの思いを表現している。多種多様な海の生き物も細やかな描写で生き生きと描かれている。崎山里奈さんの作品「未来を写す虫メガネ」はSDGsの意識で、思いを未来に向け、見かけは美しい海の風景でもよく見ると、人間のエゴが海の環境を破壊している現実を訴えたメッセージ性が感じられる。慶田まりあさんの作品「海の物語」は海底の様子表現が非常に丁寧に美しく描かれ、グラデーションを生かした表現が効果的である。

その他、銅賞、佳作の作品は、イラスト・アニメ的傾向、単なる写しの表現に終わり、テーマの明確性が求められる作品となっていた。

金賞1名（沖縄総合事務局長表彰）、銀賞3名、銅賞6名（沖縄海事広報協会会長表彰）は、7月27日「海の日海事功労者表彰式典」において表彰しました。

また、海の絵画コンクール展は、8月1日～8月5日まで沖縄総合事務局1階行政情報プラザで開催し、展示期間中は大勢の一般市民の鑑賞者で賑わいました。

2. 海事思想普及事業

(1) 「船との出会い」事業

人類の共通財産である海洋環境の保全を図り、それを将来の世代へ引き継いでいくことは、私たちの重要な使命であります。

そのためには一般国民とりわけ青少年が海事に対して正しい認識を持ち、海に対する関心を高めることが不可欠であることから、港湾などの海事施設見学会及び船舶を利用した海洋・沿岸環境の乗船ウォッチングなどの体験学習会を開催しました。

イ、体験乗船会

実施場所	実施月日	参加者数	使用船舶	参加者
那覇市	7月27日	44名	オルカ号	壺屋児童館
那覇市	8月3日	52名	オルカ号	若狭児童館
那覇市	8月7日	47名	オルカ号	若草・内間・浦城っ子児童センター
那覇市	8月10日	42名	オルカ号	はなぞの児童クラブ
那覇市	8月17日	35名	オルカ号	本部児童館
那覇市	8月21日	55名	オルカ号	国場児童館

実施回数6回 275名

ロ、海事施設の見学会

実施場所	実施月日	参加者数	見学場所	参加者
那覇市	5月6日	65名	那覇新港	神原小学校
那覇市	11月29日	50名	那覇新港	曙小学校
那覇市	12月6日	104名	那覇新港	豊見小学校

実施回数3回 221名

ハ、海事教室

文部科学省により告示された新学習指導要領において「海上輸送」などの記載が充実し、学校教育における海事教育の重要性に鑑み、海事産業についての理解醸成に資する「海事教室」を沖縄総合事務局と共催で実施しました。

イ. 実施時期

令和5年1月30日

ロ. 参加者

○那覇市立壺屋小学校5年生38名

ハ. 実施内容

○事前学習：日本の貿易及び物流、海運産業、船員の仕事、船員の養成施設（水産高等学校）について、テキスト、DVD視聴で講師（沖縄水産高等学校 海洋科学科 教諭）が説明

○体験乗船：船舶（旅客船）に乗船し、船橋など見学し船員から説明

3. 海事に関する広報資料の作成配布

（公財）日本海事広報協会が編集発行する公報資料等を各小・中学校、海事関係団体へ配布しました。

4. ビーチウォーク&クリーンアップ大作戦（海岸清掃）への協力

（公財）日本海事広報協会主催の「全国ビーチウォーク&クリーンアップ大作戦（海岸清掃奉仕活動）」が「海の日」を中心に行われました。県内においては例年地方自治体、地元ボランティア等多数協力もと海岸清掃が行われているところであるが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、中止の団体が多くなりました。実施をされた、団体・参加者へは 啓発グッズの配布を行ないました。

ビーチウォーク&クリーンアップ大作戦（海岸清掃）実施結果

実施海岸	実施団体名	実施日	予定参加者数	実参加者数	回収量
豊見城市瀬長島海岸	那覇クリーンビーチクラブ	7/21	100	70	300 kg
南城市佐敷海岸	南城市	コロナで中止	0	0	0 kg
南城市雄樋川海岸	八重瀬町	5/28	200	158	700 kg
那覇市内海岸	沖縄県港湾空港建設協会	コロナで中止	0	0	0 kg
三ツ瀬海岸	多良間村	コロナで中止	0	0	0 kg

陸運事務所裏海岸、 牧港漁港周辺	沖縄電力（株）	6/1～ 6/30	300	298	432 kg
辺土名海岸～安波海岸	ナカンヌ興業（株）	7/15	30	12	2000 kg

5. 庶務事項

(1) 書面理事会 令和4年4月12日

議 事： 第1号議案 令和3年度事業報告及び決算の承認に関する件

第2号議案： 役員任期満了に伴う改選に関する件

第3号議案 令和4年度通常総会招集の承認に関する件

(2) 通常総会 令和4年5月25日

ところ： パシフィックホテル沖縄

議 事： 1号議案： 令和3年度事業報告及び決算の承認に関する件

2号議案： 役員任期満了に伴う改選に関する件

報告事項： 令和4年度事業計画及び収支予算について

(3) 令和4年度第1回理事会 令和4年5月25日

ところ： パシフィックホテル沖縄

承認事項： 会長、副会長及び業務執行理事の選定に関する件

報告事項： 代表理事及び業務執行理事の職務状況報告について

(4) 令和4年度第2回理事会 令和5年3月8日

ところ： パシフィックホテル沖縄

議 事： 第1号議案 令和5年度事業計画書（案）及び令和5年度収支
予算書（案）の承認に関する件について

その他議案

1、代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告に関する件

2、書面理事会に関する件

3、令和5年度通常総会・第1回理事会の開催について

(5) 会 議 令和4年12月22日～23日

令和4年度全国海事広報協会事務局長会議

(6) 監査 令和5年4月13日 当協会監事による会計監査

(7) 会員数 会員数 106団体